

改定後(新)

膵がん切除例に対する S-1 補助化学療法の実態調査 (HOPS-S1)

公開原稿

1. 研究対象

2010 年 1 月 1 日から 2016 年 6 月 30 日までの間に札幌医大附属病院において前治療を受けずに膵がんの根治的切除を受けられた患者さんを対象とします。

2. 研究の背景

膵がんは難治性がんの一つであり、本邦における患者数は年々増加しています。2014 年の統計では 31716 人が膵がんで亡くなっており、これは日本の部位別がん死亡数において、肺、大腸、胃に次いで第 4 位です。膵がん切除後の再発を防ぐために、これまで数々の抗がん剤が試されてきました。現在は本邦の膵がん診療ガイドラインにより、術後補助化学療法は実施することが勧められており、内容は S-1 単独療法が推奨されています。

4. 研究の目的

当院での膵がんに対する前治療なし根治切除後 S-1 による補助化学療法の成績を明らかにすることが本研究の目的です。

5. 研究の方法

本研究は 2010 年 1 月 1 日～2016 年 6 月 30 日までの間に対象の患者さんの診療録より検査・手術の内容・結果についての必要な情報を収集します。情報収集の作業は医師が行います。この作業で収集した情報を通じて対象となる患者さんの S-1 による補助化学療法の成績を検証します。

6. 研究期間

病院長承認日～平成 29 年 6 月 30 日

7. 予定症例数

30 例

8. 個人情報保護に関する配慮

閲覧する診療録には個人情報が含まれますが、患者さん個人が特定されない方法で情報を収集します。個人情報が院外に出ることはありません。患者さん等からのご希望があれば、その方の診療録は研究に利用しないようにしますので、いつでも次の連絡先まで申して出てください。

本研究に関する問い合わせ先:

研究責任者:本谷 雅代

研究分担者:志谷 真啓

札幌医科大学 消化器内科学講座

〒060-8543 札幌市中央区南1条西16丁目

TEL:011-611-2111(教室 3221)

FAX:011-611-2282

研究分担者:木村康利

札幌医科大学 消化器・総合、乳腺・内分泌外科学講座

TEL:011-611-2111(教室 3281)

研究分担者:小野 道洋

札幌医科大学 腫瘍内科学講座

TEL:011-611-2111(教室 3254)